

幼児教育・保育施設の労働条件・職場環境等調査記載要領

(1) 選択式の設問について

回答数が指定されている設問を除いて、回答できる選択肢は1つとなっています。

(2) 施設を複数設置されている場合について

施設ごとに回答をお願いいたします。

(3) 調査対象時点について

時点が指定されている設問を除いて、令和3年9月1日時点の状況をお答えください。

(4) 用語の定義について

・職員：

幼稚園教諭免許や保育士資格を有しており、主に幼児教育・保育に従事し、
クラス担当をしている職員

(園長、副園長(教頭)、主任保育士、主幹保育教諭、指導保育教諭、主幹教諭、主任、保育補助者、保育支援者、事務員、調理員等を除く。

ただし、主任保育士、主幹保育教諭、指導保育教諭、主幹教諭、主任については、主に幼児教育・保育に従事し、クラス担当をしている場合のみ「職員」に含めることとする。)

(特に指定がない場合、正規職員・非正規職員、常勤・非常勤、出勤・休業中の別に関わらず対象としてください。)

・正規職員：

正職員、一般職員と呼ばれている者で、雇用期間の定めがない職員

・非正規職員：

正規職員以外の者で、雇用期間の定めのある職員

・保育補助者：

保育士資格を有さず、原則として保育に関する40時間以上の実習を受けた者

・保育支援者：

保育士資格を有さず、施設の消毒・清掃、給食の配膳・後片付け、寝具の用意
後片付け等保育士の負担軽減に資する業務を行う者

(5) 常勤換算について

設問5の「更に配置を希望する人員数」について、非常勤(短時間勤務)の職員を希望の場合には、常勤換算値で回答することとしています。

例えば、常勤職員の1週間の勤務時間が40時間の場合で、更に配置を希望する非常勤職員の1週間の勤務時間が32時間の場合、 $32 \div 40 = 「0.8人」$ となります。(小数点第2位を四捨五入としてください。)